

# 42 破天荒

## 第四十回卒業式

平成三十年度版  
創刊  
第十四号

昨日、相生高等学校第四十回卒業式が挙行されました。四十二回生は、会場設営から、この卒業式に携わることができました。生徒の皆さんには、今回の卒業式に何が見えたでしょうか。

### 二年後の自分達

四十二回生が相高で過ごしてきた得たもの  
得ようとしているもの

四十二回生が見習うべきもの  
後輩として引き継いでいくべきもの  
後輩として発展させていくべきもの

卒業生の数だけ、いろいろな経験、いろいろな葛藤、いろいろな想いと共に巣立っていききましたが、忘れてはいけないのは、卒業生は、お金では買えないものを手にしたこと。目指す進路に、まだ途上の卒業生も多いですが、多くの思い出や達成感を得たうえで、自分達を鼓舞するような校歌であったことを覚えておいてください。そして、二年後には、これからの人生の応援歌となるような校歌を自ら歌い、四十三、四十四回生からも、大きなエネルギーを発信してもらえよう。四十三、四十四回生からも、大きなエネルギーを積極的に、そして、小さな成果を積み重ねて研鑽に励みましょう。

### 42回生 進研記述模試

#### 国数英 3 教科総合

他回比較						
年度	1年1月記述		1年11月記述		1年7月記述	
年度	2018	2018	2018	2018	2018	2018
受験人数	200	200	200	200	200	200
平均点	113.9	106.2	111	111	111	111
標準偏差	25	22.2	24	24	24	24
平均点偏差値	51.2	50.1	51	51	51	51
満点	300	300	300	300	300	300
偏差値(人数)	単純	累積	単純	累積	単純	累積
80~	0	0	0	0	0	0
78	0	0	0	0	0	0
76	0	0	0	0	0	0
74	0	0	0	0	0	0
72	0	0	0	0	0	0
70	0	0	1	1	0	0
68	0	0	0	1	0	0
66	2	2	2	3	1	1
64	4	6	1	4	4	5
62	6	12	1	5	1	6
60	5	17	2	7	6	12
58	2	19	6	13	10	22
56	17	36	10	23	14	36
54	23	59	18	41	16	52
52	18	77	28	69	27	79
50	28	105	28	97	30	109
48	33	138	36	133	22	131
46	31	169	19	152	24	155
44	22	191	26	178	23	178
42	5	196	14	192	13	191
40	3	199	5	197	6	197
38	1	200	2	199	2	199
36	0	200	1	200	1	200
34	0	200	0	200	0	200
32	0	200	0	200	0	200
30	0	200	0	200	0	200
~30	0	200	0	200	0	200

一月進研模試の結果が返ってきました。詳細は、次回各教科の分析を掲載します。三教科総合については、少しづつではありますが、国公立大学を目指すレベルの層(偏差値五五)近辺が増加しています。七月模試より、偏差値がアップした者は半数以上、ダウンした者は四割強、十五以上のアップ者もいます。下位者も上位方向に向かってくれていますが、自分らしさを忘れて、偏差値を十以上下げた者もいます。引き続き、目指せ自己新、自分の中のライバルを乗り越えて、頑張りましょう。

## マラソン大会 2月14日

好天の下行われた、第42回校内マラソン大会は、42回生の活躍に、粘り強さと一生懸命さを感じることができました。女子では、TOP10のうち6名を占めました。男子においてはTOP10は5名で、41回生に食らいつくことができました。この勢いは、必ず学年考査に生きるものと確信しています。ちょうど、この翌週に出た上記の1月進研模試の結果でも、じわりじわり粘り強く、底辺の底上げと、上位グループの形成がなされ始めています。  
“努力は人のためにあらず” “自分のために”  
の積み重ねが、チーム力に跳ね返ってきます。次も頑張りましょう。



まずは女子

- (左上から) 女子 1位 1-2 福田 吉穂 4位 1-2 天野 優妃  
5位 1-4 松本 音香 10位 1-2 濱本 月  
(左横前から) 7位 1-4 武元 愛那  
後ろ 8位 1-3 名古 千夏



続いて男子

- (左から) 男子 3位 1-4 竹迫 蒼真 5位 1-1 高橋 涼輔  
6位 1-2 備生 智大 8位 1-1 長田 晃青  
10位 1-3 不二 勇斗



# 西播磨夢会議

二月十日（日）関西福祉大学で行われた西播磨夢会議で、四十二回生を代表して参加を申し出てくれた生徒達が貴重な経験をしてくれました。参加者の年齢層には、ずいぶん幅がありましたが、グループワークにも、「総合的な学習の時間」の授業で養った、仲間と活発な意見を交わす協働性、意見を集約し、グループを代表して、他の参加者に分かりやすく意見を表現する主体性を、経験してくれたのではないかと思います。

四月に、二年生になったと同時に、四十二回生生徒会が会長立候補、立会演説会、生徒会選挙と動き出します。多くの主体性、協働性とともに、四十二回生を引っ張ってくれる人材を期待して一年生を終えられるよう、あともう一息、この一年をもがいてみようと思います。



## 参加者の感想（ポートフォリオ記入分より）

昨日、夢会議に参加させていただきました。見えていたこと、考えていること、聞いていたこと、話していること、失ったもの、得たもの、と聞いたこと、六つの視点から自分の意見を即座に同じグループメンバーに伝えること、六つの視点から自分の意見を即座に同じグループメンバーが初対面ということではじめの方にはとても緊張しましたが、話し合いをしていくうちに打ち解けることが出来ました。自分の述べた意見に対して毎回質問をされたこともあり、自分の意見を簡潔に、かつ、迅速に答える良い練習になったと思います。自分と全く違う視点の意見を沢山聞くことが出来て良かったと思います。

永田 夢海

昨日西播磨夢会議がありました。私の班は、地域の良さ活用というテーマなのですが、分かりやすく「良さのある地域に仲間や家族と一緒に住みたい」という質問で考えました。

高校生から七十過ぎた高齢の方までの幅広い年代のいる班ですが、共通の非日常へ誘ってくださる地域を頭に思い描いているんだなと思いました。

その班で考えた意見を発表することになりましたが、実は十分に内容を考えきれませんでした。一番最後のグループだし、どういう発表形式なのか想像がつかなくて、おまかな流れだけ組み立てて、あとはその場で言おうと思いついて決めていました。この日限りで、これ以降関わらない人ばかりで、中学から人前で話すのは慣れ、これだったので緊張し過ぎということもなく、適度な緊張感で行うことが出来ました。

同じ班の方がフォロワーに入っていたいただいたこともあって発表は時間内に終わることができました。

保田このみ

二月十日に行われた西播磨夢会議では、未来の西播磨についてどう考えるかというテーマでした。

自分の班は、サポート役の方も含めた十人班でしたが、高校生からもう退職された方も多く幅広い年齢の方々が集まっていたので、それに合わせた多様な意見が多く見られました。自分はそのセッションの発表もグループ代表としてやらせていただいたのですが、司会の方の問いにうまく対応して答えることができず、自分のプレゼン能力の低さを改めて実感させられました。

今回の夢会議で、いろいろな方とセッションしあえたのは、とてもいい経験となりました。これからは、こういう機会があれば、是非行かせてもらいたいと思います。

橘 京佑

西播磨夢会議に参加しました。この会議で私の所属した班は地域の良さ活用について話し合いました。地域の参加もでき、年代もさまざまだったのでいろいろな考え方を取り入れることができました。また、初対面の人の前で話すという貴重な体験も出来、有意義な時間でした。

三野宮海人

西播磨の未来について話し合うという西播磨夢会議は、僕に関わりのあることだし、そんな話し合いに参加することに、以前から興味がありました。理由は、相生市の魅力を探してまとめるという、総合的な学習の時間での経験をを通して、まとめることの難しさ、相手の魅力に気付くことができる力、コミュニケーション力などを高めたからです。実際にやってみて、何を学び、何が成長できたのか。それは、自分の目的で積極的に意見を出し、他人とのコミュニケーションを図り、本来の目的で西播磨の今後について目標を掲げて、しっかりと考えていく中で、コミュニケーションの難しさ、リーダーを選び出すという場面でも立候補ができたという積極性の不足を感じました。こうした経験を次に生かしていきたいと思っています。

布袋 亜門

## 今後の予定

- |         |   |
|---------|---|
| 四日（月）   | English Day   |
| 五日（火）   | 球技大会（怪我に気を付けて）  |
| 六日（水）   | 進路講演会（3限） LHR（4限）   |
| 七日（木）   | 球技大会（予備日）   |
| 八日（金）   | 薬物講話（4限）  |
| 十一日（月）  | 複数志願選抜学力審査会場準備<br>4限終了後以降、校内立入禁止<br>今年度成績会議（成績不振者連絡あり）<br>1・2・5・6限の短縮授業   |
| 十二日（火）  | 1・2・5・6限の短縮授業   |
| 十五日（金）  | 生活実態調査・一年の振り返り<br>(1・2限)<br>総合的な学習の時間優秀作品発表<br>(3・4限)   |
| 十八日（月）  | 振り返り作文（1限）<br>英国コンテスト（2限）<br>学部別ガイダンス（3・4限）<br>登校   |
| 十九日（火）  | 数学コンテスト（2・3限）<br>四十回生合格体験発表会（4限）  |
| 二十日（水）  | 休校（二十一日分）   |
| 二十一日（木） | 学年集会（1限）<br>教科書副読本販売・個人写真撮影<br>(2・3限)<br>教科書代は、早めに連絡します。<br>現金で、お釣りのないよう注意<br>自然科学コースは、その後、<br>四十一回生課題研究発表会参加<br>なぎさホール |
| 二十二日（金） | 終業式   |
| 二十六日（火） | 28日（木） 春休み補習<br>自然科学コース・理系は2時間<br>文系は1時間必修授業があります<br>詳細は、追って連絡をします。   |
- 二年生四月に、すぐに生徒会長選挙あり  
希望者・興味のある者は  
三月中に申し出ること